



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月7日

上場会社名 豊和工業株式会社  
コード番号 6203 URL <https://www.howa.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 高広

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部門長 (氏名) 石原 啓充

TEL 052-408-1001

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,610	19.8	43	41.2	133	45.3	104	52.9
2023年3月期第1四半期	3,847	13.5	74	61.2	244	23.2	220	18.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 509百万円 (189.6%) 2023年3月期第1四半期 175百万円 (46.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	8.64	
2023年3月期第1四半期	18.36	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	28,865	17,622	61.1	1,463.03
2023年3月期	27,623	17,354	62.8	1,440.76

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 17,622百万円 2023年3月期 17,354百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		20.00	20.00
2024年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,800	0.3	180	60.2	260	58.2	210	60.0	17.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	12,548,134 株	2023年3月期	12,548,134 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	502,818 株	2023年3月期	502,796 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	12,045,324 株	2023年3月期1Q	12,033,781 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウクライナ紛争の長期化などの影響による原材料およびエネルギー価格の高騰や世界的な金融引き締めによる景気後退懸念がある一方、新型コロナウイルス感染症に対する各種規制が徐々に緩和され社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の下、当社グループでは、既存領域に対しては、生産性の向上などにより収益性改善に取り組み、成長領域に対しては、事業成長・開発投資のための人的資本や資金を持続的に投入するとともに、それを支える「ものづくり」基盤強化のため、部門横断的な生産プロセス改革に注力してまいりました。しかしながら、当社を取り巻く環境は、脱炭素化の進展による工作機械関連の事業環境が変化するなど、厳しい状況が続いております。

この結果、当第1四半期は、工作機械関連では、工作機械の受注増加により増収となったものの、空油圧機器、電子機械の販売が低調に推移し減収となり赤字となりました。また、火器においては防衛省向け装備品の売上増加及び米国市場向けスポーツライフルの販売数量増加により増収・黒字化となり、建材では一般サッシの売上増加により赤字幅が縮小しました。一方、特装車両では路面清掃車の販売台数減少により減収・赤字となりました。

これらにより、当第1四半期の連結業績は、売上高は4,610百万円（前年同四半期比19.8%増）、営業利益は43百万円（同41.2%減）となりました。また、営業外収益に為替差益、受取配当金などを計上した結果、経常利益は133百万円（同45.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は104百万円（同52.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産合計は、28,865百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,241百万円増加しました。これは、主として、電子記録債権の増加793百万円、投資有価証券の増加578百万円、仕掛品の増加340百万円、商品及び製品の増加221百万円と受取手形、売掛金及び契約資産の減少742百万円によるものであります。

当第1四半期末の負債合計は、11,242百万円となり、前連結会計年度末に比べ973百万円増加しました。これは、主として短期借入金の増加510百万円、未払費用の増加396百万円によるものであります。

当第1四半期末の純資産合計は、17,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ268百万円増加しました。これは、主として、その他有価証券評価差額金の増加406百万円と利益剰余金の減少136百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,330	3,143
受取手形、売掛金及び契約資産	6,862	6,120
電子記録債権	1,205	1,998
リース投資資産	1,099	1,091
商品及び製品	1,116	1,338
仕掛品	3,550	3,890
原材料及び貯蔵品	1,296	1,397
その他	315	502
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	18,776	19,483
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,904	1,890
その他(純額)	2,000	2,059
有形固定資産合計	3,905	3,949
無形固定資産		
	521	500
投資その他の資産		
投資有価証券	3,792	4,371
退職給付に係る資産	176	174
その他	485	421
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	4,419	4,932
固定資産合計	8,846	9,382
資産合計	27,623	28,865
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,538	2,561
電子記録債務	652	756
短期借入金	1,452	1,962
未払金	147	243
未払費用	649	1,046
未払法人税等	63	52
未払消費税等	24	21
契約負債	426	323
賞与引当金	338	172
工事損失引当金	109	34
受注損失引当金	2	2
製品保証引当金	97	89
その他	68	114
流動負債合計	6,571	7,381

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,908	1,910
繰延税金負債	383	555
退職給付に係る負債	858	851
資産除去債務	93	93
その他	453	450
<b>固定負債合計</b>	<b>3,697</b>	<b>3,861</b>
負債合計	10,269	11,242
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	9,019	9,019
資本剰余金	0	0
利益剰余金	7,346	7,209
自己株式	△417	△417
<b>株主資本合計</b>	<b>15,949</b>	<b>15,812</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,289	1,696
繰延ヘッジ損益	△0	△3
為替換算調整勘定	105	107
退職給付に係る調整累計額	10	9
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>1,405</b>	<b>1,810</b>
<b>純資産合計</b>	<b>17,354</b>	<b>17,622</b>
負債純資産合計	27,623	28,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,847	4,610
売上原価	3,041	3,758
売上総利益	806	851
販売費及び一般管理費	732	808
営業利益	74	43
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	59	61
助成金収入	16	0
為替差益	100	29
雑収入	12	16
営業外収益合計	189	108
営業外費用		
支払利息	2	3
遊休資産維持管理費用	5	4
保険料	4	4
雑損失	5	5
営業外費用合計	18	17
経常利益	244	133
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除売却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	245	135
法人税等	24	31
四半期純利益	220	104
親会社株主に帰属する四半期純利益	220	104

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	220	104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	406
繰延ヘッジ損益	△32	△2
為替換算調整勘定	6	2
退職給付に係る調整額	△1	△0
その他の包括利益合計	△45	405
四半期包括利益	175	509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	175	509



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	合 計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連	火 器	特装車 両	建 材	不動産 賃貸	国内販売 子会社	国内運送 子会社	計				
売上高												
外部顧客 への売上 高	1,282	604	419	578	124	589	197	3,796	51	3,847	—	3,847
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	84	1	0	—	2	79	101	269	25	295	△295	—
計	1,367	605	420	578	126	668	299	4,066	76	4,142	△295	3,847
セグメント 利益又は損 失(△)	14	△2	1	△82	96	29	0	58	14	72	1	74

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等1百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	合 計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連	火 器	特装車 両	建 材	不動産 賃貸	国内販売 子会社	国内運送 子会社	計				
売上高												
外部顧客 への売上 高	1,961	816	274	658	122	545	191	4,569	40	4,610	—	4,610
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	76	1	0	0	7	110	113	310	23	333	△333	—
計	2,038	817	274	658	130	655	305	4,880	63	4,943	△333	4,610
セグメント 利益又は損 失(△)	△32	4	△32	△51	99	25	0	14	30	45	△1	43

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等△1百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。